

平成25年度 安全教育に係る協力活動

○防火・防災管理講演会の開催

〔開催日〕 平成26年1月20日（月） 13:30～14:30

〔開催場所〕 日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター
原子力科学研究所 先端基礎研究交流棟 大会議室

〔講師〕 ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 予防課
根本 清美 氏

〔演題〕 「火気管理の徹底について」

原子力機構東海研究開発センター原子力科学研究所では、防火・防災管理の意識高揚と災害防止の徹底を図るため、1月20日、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 予防課 根本清美氏を講師に、「火気管理の徹底について」と題する防火・防災管理講演会が、原子力科学研究所先端基礎研究交流棟大会議室において開催されました。

防火・防災管理講演会には、179名の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からも、7事業所から15名の方が参加されました。

講演会では、潤滑スプレーをシュレッダーに噴霧したことによる被服へ延焼や消防学校における室内延焼の実験映像が映し出され、またタコ足配線やトラッキングによる電気発火実演、さらには難燃性繊維の燃焼実演が実施され、視覚的にも有意義な講演内容でありました。そして、講演の最後に、「火気管理において一番重要なのは、火災が発生した場合にどういう結果になるのかということを中心に考えることで、危険なものを考えて火災要因を取り除くことが大切である。」と締めくくられました。



〔講演会の様子〕

